



2024年5月7日

各 位

会 社 名 ホソカワミクロン株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 社長執行役員
細川 晃平
本 店 所 在 地 大阪府枚方市招提田近 1-9
(コード番号 6277 東証プライム)
問 合 せ 先 取締役副社長 副社長執行役員
管理統括 井上 鉄也
TEL. 072-855-2225

2024年9月期第2四半期連結累計期間業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2024年2月9日に公表いたしました2024年9月期第2四半期連結累計期間(2023年10月1日～2024年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせします。

記

1. 修正の内容

2024年9月期 第2四半期連結累計期間(2023年10月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	39,000	3,000	3,000	2,200	146 53
今回修正予想(B)	41,400	3,750	4,250	2,400	159 81
増減額(B-A)	2,400	750	1,250	200	—
増減率(%)	6.1%	25.0%	41.7%	9.1%	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2023年9月期第2四半期)	37,182	3,204	3,367	2,529	156 37

2. 修正の理由

ドル、ユーロ共に期初の想定より大幅な円安水準で推移したことから、邦貨換算上の売上高及び利益が上振れしたことに加え、海外事業において遅れていた値上げ効果が発現し、収益性が改善したことで、売上高及び営業利益は前回予想を上回る見込みとなりました。さらに、欧米を中心に金利上昇の影響で現預金に対する受取利息が増加したことなどから、経常利益は営業利益を上回る増益見込みとなりました。一方、日本本社で進めておりました基幹システム更新プロジェクトの一部見直しや、欧州事業の効率化のため所有する土地・建物の一部売却を決定したことに



伴う減損損失を特別損失として計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益の増益乖離額は経常利益の増益乖離額と比べて少なくなる見込みであります。

2024年9月期の通期連結業績予想につきましては、現在精査中であります。お知らせすべき事項が判明した場合には、速やかにお知らせいたします。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上